

講座のご案内

主催：堅粕公民館

◇ 乳幼児子育て広場のクリスマス会

日時：12月8日(木) 11:00～
会場：堅粕公民館 講堂
内容：クリスマスツリーをみんなで飾りましょう！



◇ 土曜わくわく教室 「あわてんぼうのクリスマス会！」

日時：12月10日(土) 10:00～
会場：堅粕公民館 講堂
内容：クリスマスツリー、ローソク立てづくり
定員：15名
材料代：100円
対象：小学生



◇ 第4回思い出の1曲ミニコンサート

レコード盤等をお持ちいただき、当時の思い出を語っていただきながら、音楽を楽しみます。

日時：12月14日(水) 18:00～
会場：堅粕公民館 講堂
定員：15名



主催：食生活改善推進会

◇ 味噌づくり教室

日時：12月9日(金) 13:30～
会場：堅粕公民館 講堂
持参品：エプロン・三角巾
材料代：3kg 2,550円・5kg 3,750円(当日徴収)
申込期限：材料準備の都合上、12月1日(木)まで
※ 申込み・お問合せは堅粕公民館へ(☎473-6010)



主催：校区衛生連合会

◇ 堅粕健康づくり教室

日時：12月14日(水) 13:30～15:00
会場：堅粕公民館 講堂
内容：バランスの良い食事 ～食生活を見直そう～
● 食生活の工夫点(講師：最所由美子氏 管理栄養士)
● ストレッチ、筋トレ等の運動



人尊協から

福岡市人権尊重週間 12月4日～10日
考えよう みんなの人権

昭和23(1948)年12月10日、国連第3回総会で「世界人権宣言」が採択されたことを受けて、わが国では毎年12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定め、福岡市では、「福岡市人権尊重週間」と定め、集中的な啓発活動を行っています。

◇ 堅粕校区人権尊重週間講演会

日時：12月9日(金) 18:00～19:00
会場：堅粕公民館 講堂
講師：西原雅子氏(社会福祉士・精神保健福祉士)
宮崎久美子氏(保育士)
「福岡市ヤングケアラー相談窓口 SOS 子どもの村」
テーマ：「家族のケアをすることもたち ヤングケアラー」



福岡市から

区役所に行かずに手続き(堅粕公民館で開催)

公民館でマイナンバーカードの申請をすると郵送で受け取れて大変便利です

マイナンバーカードの申請受付や申請用写真撮影を行います。公民館で申請すると区役所に行かずに手続きができ、カードは後日郵送で自宅に届くので大変便利です。

また、マイナンバーカードを既に持っている人には、マイナポイントの申込みや健康保険証利用登録、公金受取口座登録のサポートも行いますので、ぜひご利用ください。

事前予約制です。予約期間に下記の受付センターへお申し込みください。

【日時】令和4年12月25日(日) 13:30～16:30

【会場】堅粕公民館 講堂

【対象者】博多区に住民票のある方

【事前予約期間】12月8日～12月22日 9:00～18:00

定員に達した時点で予約受付を終了します。

【予約受付】福岡市マイナンバーカード出張サポート受付センター

TEL 092-260-3590

FAX 092-272-2312

【必要なもの】

- (1) 通知カード又は個人番号通知書
- (2) 住民基本台帳カード(お持ちの方のみ)
- (3) 本人確認ができるもの(運転免許証、パスポートなどの原本)

【主催】福岡市総務企画局データ活用推進課

(この事業は業者への委託により実施します。)



公民館から

- ◇ 公民館臨時休館 … 12月28日(水)、1月4日(水)
これらの日の利用を希望される方は、それぞれ12月18日(日)、12月25日(日)までにお願ひします。
- ◇ 年末年始休館 … 12月29日(木)～1月3日(火)

自治協議会から

主催：堅粕校区クリスマスふれあいコンサート実行委員会

◇ 堅粕校区クリスマスふれあいコンサート2022

日時：12月17日(土) 14:00～
会場：堅粕小学校 体育館
出演者：福岡ウィンドアンサンブル、東光中学校吹奏楽部、福岡高等学校吹奏楽団
問合せ先：堅粕人権のまちづくり館 TEL: 651-9452



館長のつぶやき

～ 竹灯明製作部のリベンジ!! ～

去る11月12日に「堅粕校区灯明まつり2022」が開催されました。今年は昨年を大幅に上回る800名を超える入場者があり、この祭りが、着実に地域に定着しつつあると感じました。

配置した灯明には皆さんがメッセージやイラストを描いたもののほかに、竹で作った灯明があります。昨年の反省から、今年のリベンジを誓ったのが「竹灯明製作部」のオジサン6名です。

今年は5月頃から集結し、改善点に知恵を絞りました。デザインの穴を大きくすること、配置場所を1か所に集約すること、ウェルカムボードや受付表示も竹で製作すること、といった工夫が提案され、実行に移されました。

本番を迎え、まず入口で目を引いたのが、祭りの名称が煌々と浮き上がったウェルカムボードです。

そして、メインの60本の竹灯明が並んだスポットです。ここでは子どもたちに一番人気だった「ピカチュウ」があり、これらは「映えスポット」となりました。記念撮影のためのお立ち台も用意され、案内するオジサンたちは大忙しです。

こうしてあっという間の2時間が経過し、祭りの後となりましたが、今年のおジサンたちの顔は、みんな充実感に溢れ、何とも言えない心地良さが残っていました。

早くも来年の計画に胸を膨らませているようで、口々に来年のアイデアが出ています。